

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

H 27 年10月～H28年3月期

施設名	豊明市中央児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	平成27年 4月 1日 ～ 平成32年 3月 31日
所管課	児童福祉課

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
① 業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】				
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	
	【利用者に関する業務】				
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か				
	【保守点検並びに清楚業務等】				
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A	
	備品は適切に管理しているか	A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	
	【事業の実施に関する業務】				
	指定事業は適切に実施されたか	A		A	
	自主事業は適切に実施されたか				
	【個人情報の取り扱い】				
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・アクシデント発生時の報告の流れが確立しており、アクシデントがあった場合は全国の施設に内容が配信され、自施設でも同様の事象が起こらないように注意喚起している。またもしアクシデントが起こってしまった場合には、原因の追究、再発防止策について考察した上で、報告する体制を取っている。				
	【①に係る施設所管課の評価】 ・ヒヤリハットで把握している情報に加え、日本保育サービスが所管している施設についてのアクシデント報告が把握できることにより、職員全体に危険予防や危険予知に対する意識を持たせることができている。			区分評価	A

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サー ビス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか				
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	A		A	
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができている	A		A	
③ サー ビス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	【②に係る指定管理者の自己評価】 ・3月にアンケートを実施したことで、客観的に運営を見直し利用者の皆様のご意見を聞く貴重な機会となった。全体的に好意的なものが多かったが、いただいたご意見の中ですぐ実行に移せるものはすでに環境整備した(子どもがなめたおもちゃを入れる箱を準備 等) ・運営担当が施設を訪れた際、お別れするときに「(職員に)バイバイしてもらわないと帰らない」とお母さんにせがむ乳児さんの姿が見受けられ、館長はじめ職員が日頃来館者と密に接していることが伝わった。児童館があるべき姿をこれからも追求していきたいと思う。				
	【②に係る施設所管課の評価】 ・日々の運営の中で出てきた要望を聞き取ったり、利用者アンケートの実施により、利用者の声を聞きながら、サービスの向上へ繋げている。			区分 評価	A
	事業収支は黒字になっているか	A		A	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか				
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・今現在あるものを大切に使うことで管理経費縮減に努めている(当社運営の保育園で使わなくなったベビーベッドを再利用する等) ・館長の今までの経験、職員のアイデアにより、子どもたちが楽しめる製作物を考案し、質の向上とコスト意識を両立させている。				
	【③に係る施設所管課の評価】 ・施設のみではなく、本部も含め、管理経費縮減の努力が見られる。			区分 評価	A

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。